

QNAP NAS 初期設定手順書

QTSバージョン 4.5.3.1652 (2021/04/28)

目次

ページ数

①管理者ログイン、パスワードの変更	...2
②タイムゾーンの設定	...3
③ディスク領域の設定 ストレージプール	...4
④ディスク領域の設定 ボリュームの設定	...5
⑤共有フォルダ インシシャルフォルダ非表示	...6
⑥パスワードポリシーの設定	...7
⑦電力復旧の設定(UPS利用時)	...8
⑧HBS3の追加	...9
⑨通知の設定	...10
⑩ファームウェア更新の設定	...11
⑪ネットワーク設定	...12
⑫その他設定	...13

①管理者ログイン、パスワードの変更

①

QfinderでNAS探します。
NASをダブルクリックしてブラウザで開きます。
[Qfinderのダウンロードはこちら](#)

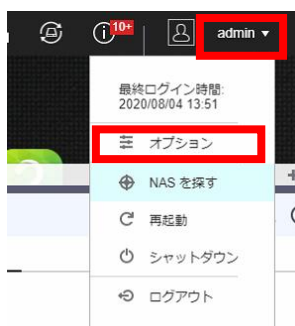
②

情報を入力してログインします。
ユーザー名：admin
パスワード：Macアドレスの12文字



③

[admin]→[オプション]をクリックします。



④

[パスワード設定]から管理者パスワード変更をして[適用]をクリックします。



設定は以上です。

②タイムゾーンの設定

①
コントロールパネルをクリックします。



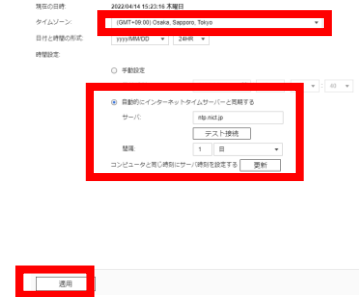
②
システムをクリックします。



③
[一般設定]→[時刻]をクリックします。



④
タイムゾーンサーバ：Osaka,Sapporo,Tokyo
[自動的にインターネットタイムサーバーと同期]
にチェックを入れて適用をクリックします。



設定は以上です。

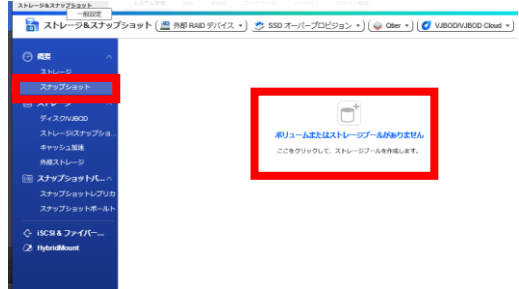
③ ディスク領域の設定 ストレージプール

共有フォルダ作成のためのHDDの領域確保の設定

① [ストレージ&スナップショット]をクリックします。



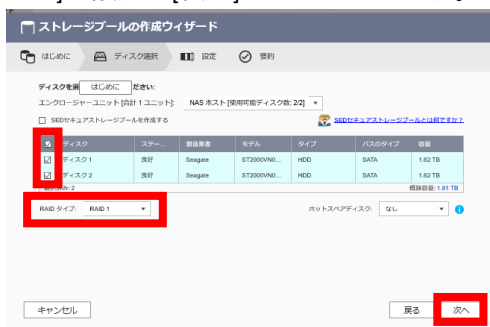
② [スナップショット]→ [ここをクリックして、ストレージプールを作成]をクリックします。



③ 次へをクリックします。



④ 対象ディスク2つにチェック入れます。 [RAIDタイプ]を[RAID1]に設定し[次へ]をクリックします。



⑤ [アラートの閾値]のチェック外して[次へ]をクリックします。

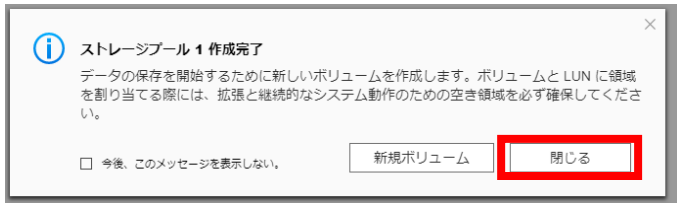


⑥ 内容を確認して[作成]をクリックします。



⑦ [閉じる]をクリックします。

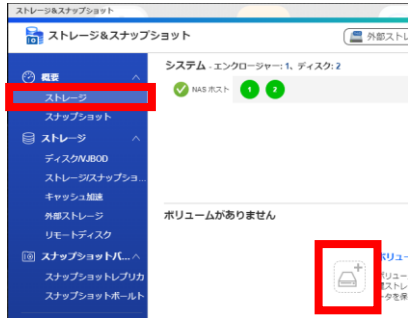
設定は以上です。



④ ディスク領域の設定 ボリュームの設定

共有フォルダ作成のためのストレージプールへのデータ管理領域の設定

① [ストレージ]→[ここをクリックして、ストレージプールを作成]をクリックします。



② [シックボリューム]を選択して[次へ]をクリックします。



③ ボリュームを設定し、[次へ]をクリックします。スナップショット使わない場合は[最大に設定]でよいです。



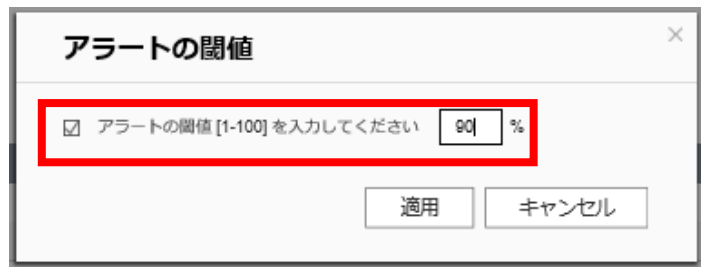
④ [完了]をクリックすると、ボリューム作成されます。



⑤ ボリュームを右クリック→[管理]をクリックします。[アクション]→[しきい値の設定]をクリックします。



⑥ 閾値の値を90%に設定して[適用]をクリックします。



設定は以上です。

⑤共有フォルダ インイシャルフォルダ非表示

不必要な共有フォルダの非表示設定

①

[public]、[Web]を選び、フォルダの[プロパティ編集]をクリックします。



②

[ネットワークドライブの非表示]にチェックを入れて[OK]をクリックします。



設定は以上です。

⑥パスワードポリシーの設定

①
[コントロールパネル]→[システム]→[セキュリティ]→
[パスワードポリシー]をクリックします。



②
チェックを全て外し、適用します。

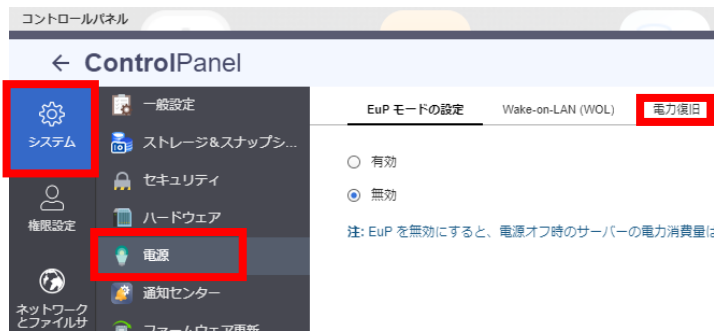
A screenshot of the 'パスワード強度' (Password Strength) settings page in Windows. The page title is 'パスワード強度' and the subtitle is '以下の条件を適用してパスワードのセキュリティを強化します。'. Below this, it says '以下の文字を含む：'. There are five checkboxes, all of which are unselected: '英文字' (with a dropdown menu set to '制限なし'), '数値', '特殊文字', '3文字以上の繰り返しの文字を含めることはできません', and '関連したユーザー名、反転のユーザー名と同じにすることはできません'. At the bottom, there is a '最小長' (Minimum length) field with the value '8' entered. The entire content area is enclosed in a red rectangular border.

設定は以上です。

⑦電力復旧の設定(UPS利用時)

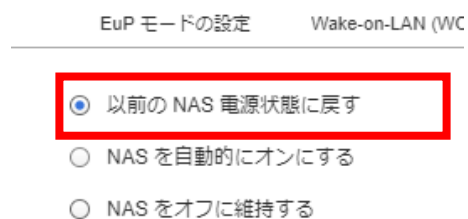
UPS利用時の停電からの復旧動作設定

①
[システム]→[電源]→[電力復旧]をクリックします。



設定は以上です。

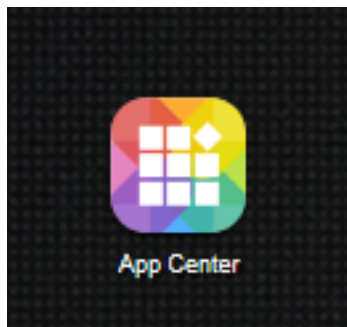
②
[以前のNAS電源状態に戻す]に設定をし、[適用]をクリックします。



⑧HBS3の追加

外付HDDやクラウドストレージへのバックアップ用アプリケーションのインストール

①
[App Centre]をクリックします。



②
[HBS3]をインストールします。



③
トップに追加されます。



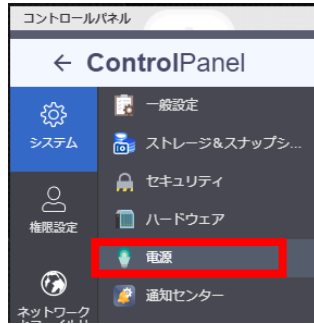
設定は以上です。

バックアップ設定は別紙「04_QNAPバックアップ手順書」を参照

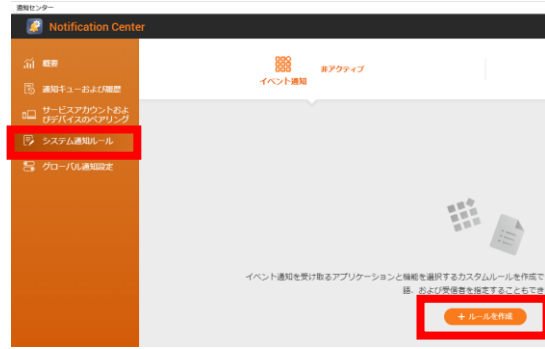
⑨通知の設定

バックアップジョブのエラー、警告時の通知の設定

① [システム]→[通知センター]をクリックします。



② [システム通知ルール]→[ルールの作成]をクリックします。



③ 全てのチェックを外し、[ハイブリッドバックアップ同期]で検索し、チェックを入れて[次へ]をクリックします。



④ 情報のチェックを外して[次へ]をクリックします。



⑤ お客様の任意のアドレスを入力して[次へ]をクリックをし、[完了]をクリックすると通知ルールが作成されます。



⑥ [サービスアカウントおよびデバイスのペアリング]→[編集]をクリックします。



⑦ [デフォルトのSMTPサービスアカウントとして設定]にチェックを入れて[確認]をクリックします。

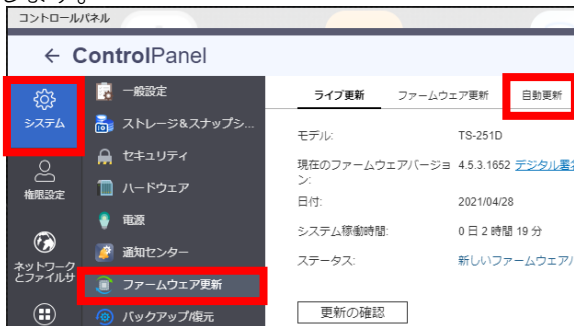
設定は以上です。



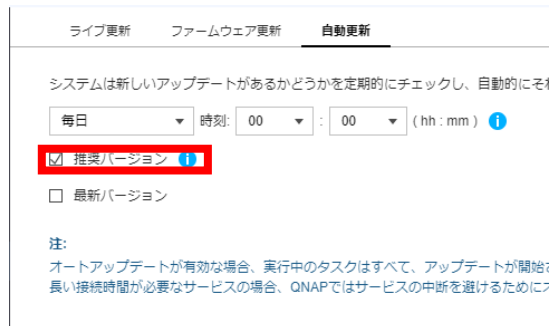
⑩ファームウェア更新の設定

ファームウェア更新を推奨バージョンで設定するための設定

①
[システム]→[ファームウェア更新]→[自動更新]をクリックします。



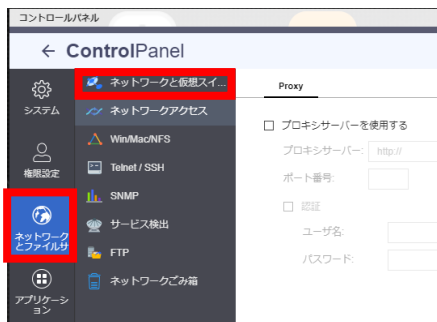
②
[推奨バージョン]をチェックし、[適用]をクリックします。



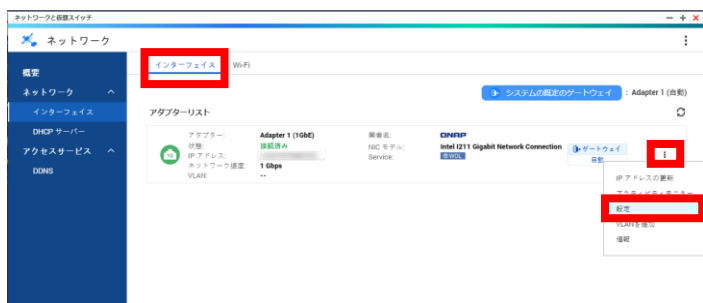
設定は以上です。

⑪ ネットワーク設定

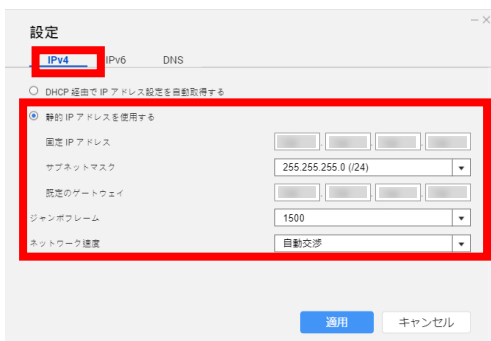
①
[ネットワークとファイルサービス]→
[ネットワークと仮想スイッチ]をクリックします。



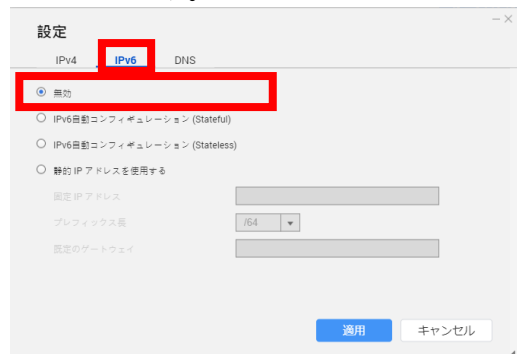
②
[インターフェイス]→[設定]をクリックします。



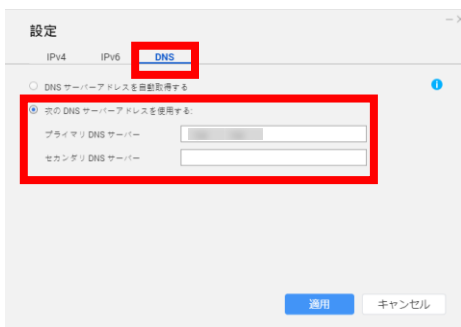
③
IPv4：任意のIPアドレスを設定します。



④
IPv6：[無効]にチェックします。



⑤
DNS：任意のDNSサーバーを入力します。



設定は以上です。

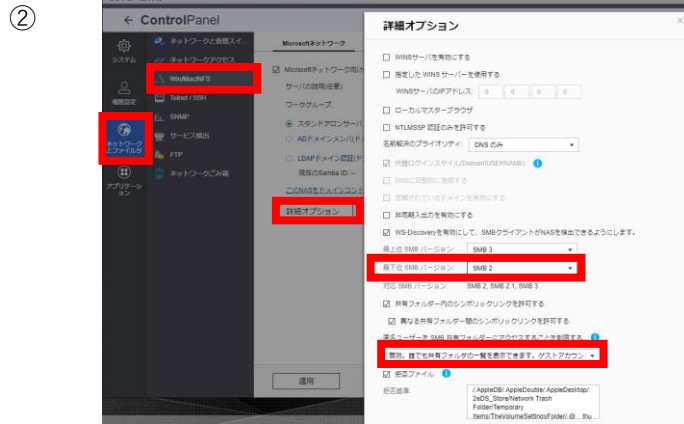
⑫ その他設定

共有フォルダ、Webサーバ等の設定

①
[コントロールパネル]→[ネットワークとファイルサービス]→[Win/Mac/NFS]→[詳細オプション]

[匿名ユーザーのSMB共有アクセスの制限]：無効
[最下位MBバージョン]：SMB1からSMB2へ変更
に設定します。

画像は②です。



③
[Webサーバーを有効にする]のチェックを外します。



設定は以上です。